



浜小だより

令和7年1月7日

1月号

横浜市立浜小学校
校長 青木 圭介

《学校教育目標》相手の考えや気持ちを大切にし、互いに高め合う浜の子

謹賀新年

今年も 子どもたちが健やかに
自分も友だちも大切にしながら
互いに高め合う一年になりますように

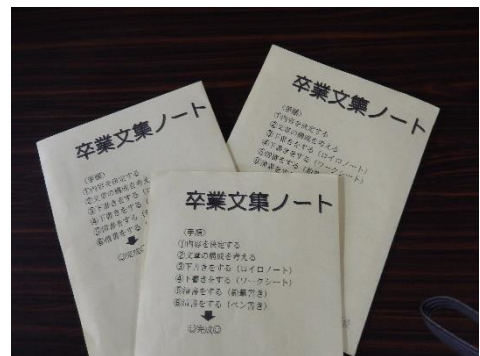
校長 青木 圭介



今年の干支は乙巳(きのとみ)。巳年(みどし・へびどし)です。蛇という恐ろしいイメージを持つこともあります。最近読んだ本によると、雨上がりにかかる美しい「虹」は、古代には頭が二つある蛇の神と考えられていたのだそうです。虹の輝きが蛇の鱗を連想させたとか。また、蛇の象形文字に「立」の冠を加えてできている文字が「龍」や「竜」であり、蛇は竜になって天に駆け昇る可能性を秘めているわけです。(落合淳思著『部首の誕生』角川新書より)

新たな年を迎えますが、2025年も社会は激しく変化していくことでしょう。これまで常識と思われていたことが瞬く間にすたれ、想像もしなかったことが当たり前になる昨今です。これからの時代を生きる子どもたちの未来を予想することはさらに困難なことです。そんな不確実な未来に立ち向かう子どもたちですが、子ども達の強みは「未来を自ら創ることができること」だと思います。

卒業文集作成に取り組む6年生の子ども達の前稿を
読ませてもらいました。6年間の学校生活の中で学ん
だり感じたりしたことが書かれています。「挑戦するこ
との大切さ、諦めないこと、協力・努力の素晴らしさ、
人との関りの大切さ、勇気を出して言葉を発すること」
など、子どもたちがたくさん大切なことを学び大きく成
長したことが感じられました。これら一つ一つが未来を
創る子どもたちの力の礎になることでしょう。



今年も浜小学校の子どもたちが、自分も周りも大切に
する美しい虹のような心と天に駆け昇る竜に変身する
力とを育ていけるよう、教職員全員で学校の教育活動
に取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。